

# スマート農業イノベーション推進会議（IPCSEA）の 活動内容について

---

令和 8 年 5 月

スマート農業イノベーション推進会議事務局

# スマート農業イノベーション推進会議 (IPCSA) について

- スマート農業技術活用促進法及び基本方針に基づき、スマート農業技術の開発と普及の好循環の形成を推進していくため、農業者が中心となって運営する多様なプレイヤーが参画したスマート農業イノベーション推進会議 (IPCSA) ※を令和7年度に設置。  
※IPCSA : Innovation Promotion Conference for Smart Agriculture
- 同会議において、情報の収集・共有・発信、関係者間のマッチング、人材の育成、技術的な検討等を通じ、会員の自発的なコミュニティ形成の促進を支援。

## ■ IPCSAの構成員

※会員数：1641 (R8.5.7時点)



## ■ IPCSAの運営

### ○ 運営委員

- (株) 浅井農園 浅井 雄一郎 代表取締役【運営委員長】  
(株) アグリーンハート 佐藤 拓郎 代表取締役  
(株) 鈴生 鈴木 貴博 代表取締役社長  
(株) ファームノートデーリィプラットフォーム 平 勇人代表取締役  
(株) 日本農業 内藤 祥平 代表取締役CEO  
(株) 三浦農場 三浦 尚史 代表取締役  
(株) 日本総合研究所創発戦略センター 三輪 泰史 チーフスペシャリスト

### ○ 事務局

農水省技術政策室及び  
農研機構スマート農業推進部

コミュニティ形成の推進を支援

詳細及び  
入会はこちら



# ①情報の収集・共有・発信

- ① 専用サイトを通じて、スマート農業技術に関する情報を一元的に管理。
- ② 国内外の研究開発・実用化の動向、技術の紹介、全国各地のイベント・研修スケジュール、最新トピックや優良事例等をわかりやすく情報発信。

## 専用サイト

### 調査

- スマート農業技術の国内外の開発・実用化の動向に関する調査結果を掲載。
- スマート農業技術の導入による経営効果に関する調査（営農類型ごとの農業者ヒアリング）結果を掲載。

### コラム・動画

- スマート農業技術に係るトピックや優良事例、スマート農業技術活用促進法に基づく計画認定の実績等を発信。
- IPCSAの機能やスマート農業技術の紹介、先進的な農業者へのインタビュー、イベントの様子等を配信。

### イベント・研修

- 全国各地のスマート農業関連のイベントや研修等を掲載。

イベント情報

2025年10月1日(水)～3日(金) 10:00～16:00  
IPCSA マatchingイベント  
スマート農業タッチ&トライ2025@豊砂公園

2025年8月22日～9月30日 その他  
【第10回データ活用アワード】～優勝賞金300万！農林水産×街風デザイン「ビジネスアイデア」を求む！～

2025年10月1日～10月3日 マatchingイベント

IPCSA マatchingイベント その他

### スマート農業タッチ&トライ2025@豊砂公園

開催日	2025年10月1日(水)～3日(金) 10:00～16:00
開催場所	豊砂公園 (イオンモール幕張新都心内) <a href="https://space-media.aeonmall.com/spaces/1704/event">https://space-media.aeonmall.com/spaces/1704/event</a>
参加料	無料
お問い合わせ先	IPCSA (スマート農業イノベーション推進会議) 事務局 メール: <a href="mailto:jp_ipcsa_jimukyoku@pwc.com">jp_ipcsa_jimukyoku@pwc.com</a> 電話: 050-1724-2916

### 技術情報

- スマート農業技術や関連サービスの情報（技術スペック、価格など）を紹介。

お問い合わせ

【技術カタログ】

基本情報

法人・団体・機関名: ○○株式会社  
ウェブサイト: <https://www. ....>  
所在地: 埼玉県○○市  
業種: 機械メーカー

製品・サービス名

製品・サービス名: 自動操舵トラクター  
製品・サービスの概要: GPSとRTK-GNSSを高精度で連携させ、圃場内での自動直進・旋回・作業機制御を可能にする次世代型トラクターです。  
対象営農類型: 水田作、畑作  
製品・サービスの価格: 月額利用料 5,000円～ (圃場規模・機能により変動)、初期導入費用 50,000円。  
参照リンク: <https://www. ....>

実績等

講師実績あり

スマート農業技術

開発しているスマート農業技術:  
自動走行トラクター  
営農類型: 水田作、畑作

事業概要

取組概要:  
「持続可能な農業の未来を創造する」をビジョンに掲げ、IoT技術を駆使したスマ農機および営農管理システムの開発・提供を行っています。



### ③人材の育成

- ① スマート農業技術を使いこなし、経営改善に取り組むことができる人材を育成するため、IPCSA独自のモデル的な研修を実施し、研修内容を広く発信。
- ② 専用サイトを通じて、全国各地の研修情報の整理・提供。

## 令和7年度企画

- スマート農業技術の概況や経営基礎の学習から、個別事例の比較検証を通じた地域（自身）の課題分析やそれに応じた経営計画の作成、さらに有識者等との議論を通じた経営計画の改善までを実施。
- 研修内容や資料、成果等は専用サイトに共有し、全国各地の研修企画者等が参考素材として活用。

## 専用サイト

- 会員プロフィールを通じて、講師や技術指導等の実績を検索でき、必要な人材を紹介。

【氏名】●●(株)  
 【業種】畑作、露地野菜  
 【取組】農業散布サービス(ドローン)  
 【実績・PR】農業支援サービス(人材供給)

サービス  
 事業者

【氏名】●●農園  
 【業種】農業法人  
 【取組】水稻を栽培。年に2回産地内の生産者を集め、実習会を実施。  
 【実績・PR】技術指導等

農業者

【法人・団体名】●●  
 【業種】ソフトウェア事業  
 【取組】営農管理システムを開発  
 【実績・PR】講師実績あり

メーカー

人材を紹介します!



事務局

スマート農業を“使いこなす力”で経営を変えよう

オンライン開催(200M)

技術導入を経営の成果につなげる

## スマート農業経営セミナー

スマート農業技術の選定・活用・指導方法を、先進農業者と実践的ワークを通じて身につける2日間のオンライン研修です。

参加費 無料(要申込)

1日目 2025年12月22日(月) 13:00-17:15  
 2日目 2026年1月30日(金) 13:00-16:00

※上記両日間の研修に必ず参加をお願いします。

先行事業者の成功失敗例から学ぶ導入判断のポイント

地域での技術普及に役立つ事例紹介

講師からのアドバイスレポートを受講生ごとに個別に授受

導入して終わりにしない! 儲かるスマート農業の設計図

- スマート農業を取り入れたいけれど、経営面で効果が出るのか不安
- スマート農業を取り入れた経営計画に、客観的なアドバイスがほしい
- スマート農業について、地域でどんな普及活動をすればいいのかわからない

対象 IPCSA会員 農業者・普及組織の関係者を想定

申し込み方法

2次コードを読み込み、お申し込みをお願いします。

2日目へ向けた「課題」が出されます。

講師提出発表、参加者の傾向と考察 講師・NSM代表 本場一氏

非IPCSA会員の方は石沢のフォームより登録後に申し込みください

本研修では、Googleスプレッドシート(Google社のオンライン表計算ツール)を使用します。以下の条件を満たす環境での参加をお願いします。

- Googleスプレッドシートがセキュリティ上の理由でアクセス禁止されている環境が必要です。
- Google Chrome等の最新ブラウザが必要です。
- 自由な学業活動が可能な環境が必要です。Googleサービス(OneDrive、スプレッドシート等)へのアクセスが制限されている場合があります。その場合は、PCでアクセスできる環境をご用意ください。

主催 IPCSA スマート農業イノベーション推進会議

運営委託事業者: PwCコンサルティング合同会社 研修運営: 株式会社マイファーム MAIL: ipcsa\_desk@myfarm.co.jp

【1日目】12月22日 講師プロフィール

13:00~ 先進事業者のリアル事例紹介  
 講師: 株式会社鈴生 代表取締役 鈴木貴博氏  
 2008年に株式会社鈴生を設立。静岡県を中心に、レタス・枝豆・プロコローなどの露地野菜等を生産し、モスバーガーなど企業からの出資を受けた8社からなるグループを管理。スマート農業技術の導入だけでなく、JGAP団体認証の取得や、農業機械シェア及び作業委託等の農業コンストラクター事業にも取り組んでいる。

13:40~ 先進事業者のリアル事例紹介  
 講師: 農事組合法人 ふくどみ副代表理事・機械部長 高橋智和氏  
 2003年JA駿川町農機センター入組。2006年から土地利用型農家に雇用就農し、2016年より(株)ふくどみに専従就農。2022年に全国豆類経営改善共助会にて農林水産大臣賞を受賞。2019年にドローン導入。その後、自動操縦、2台目の大型ドローン、ロボット田植え機、ロボットコバイン等を導入する。普及から近隣の子弟たちにスマート農機を見てほしい。現場から農業のイメージを変え、次なる農業普及のための種まきをしている。

14:30~ スマート農業の普及・育成の取組紹介「スマート農業指導士育成プログラム」  
 講師: 秋田県立大学生物資源科学部 アグリビジネス学科 上田賢悦教授  
 秋田県立大学「スマート農業指導士育成プログラム」とは、スマート農業の生産現場への導入を支援する専門人材を育成することを目的とし、秋田県立大学が令和4年度より開講している社会人向け教育プログラム。4つの学習領域で構成され、オンデマンド講義と現場実習等により学習するプログラムであり、これまで70名が受講し、67名が修了(令和7年度は24名が受講中)

15:00~ 実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成 1/20(2日目)13:00-16:00講師も担当  
 講師: North Star Metric株式会社 代表 本場次一氏  
 デジタルハブのトップ大学教授NSM代表。ビジネス教育や農業DXを専門としている。特に、農業DXと行政連携において、新規就農者研修や普及指導員研修、教育ツールの提供などで多数の実績を有す。高知県のIoT統括スーパーバイザーとしての経験も活かし、行政側の課題解決にも貢献

プログラム

1日目 ZOOM開催

13:00-13:40 先進事業者のリアル事例紹介  
 株式会社 鈴木貴博 代表 本場一氏  
 13:40-13:50 先進事業者のリアル事例紹介  
 農事組合法人 高橋智和 代表 本場一氏  
 14:30-14:35 休憩  
 14:35-15:00 スマート農業の普及・育成の取組紹介  
 秋田県立大学 上田賢悦 教授  
 15:00-15:15 実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成  
 North Star Metric 代表 本場次一氏  
 15:00-15:45 実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成  
 North Star Metric 代表 本場次一氏  
 15:45-16:00 実践ワーク 質疑応答

2日目 ZOOM開催

13:00-13:40 先進事業者のリアル事例紹介  
 North Star Metric 代表 本場次一氏  
 13:40-13:50 先進事業者のリアル事例紹介  
 農事組合法人 高橋智和 代表 本場一氏  
 13:50-14:00 休憩  
 14:00-14:30 実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成  
 North Star Metric 代表 本場次一氏  
 14:30-14:45 実践ワーク 質疑応答

主催 IPCSA スマート農業イノベーション推進会議

運営委託事業者: PwCコンサルティング合同会社 研修運営: 株式会社マイファーム MAIL: ipcsa\_desk@myfarm.co.jp



【ドローン実演】

研修情報	研修名	研修内容	研修費	研修期間	研修場所
13:00-13:40	先進事業者のリアル事例紹介	株式会社 鈴木貴博 代表 本場一氏	無料	13:00-13:40	Zoom
13:40-13:50	先進事業者のリアル事例紹介	農事組合法人 高橋智和 代表 本場一氏	無料	13:40-13:50	Zoom
14:30-14:35	休憩		無料	14:30-14:35	Zoom
14:35-15:00	スマート農業の普及・育成の取組紹介	秋田県立大学 上田賢悦 教授	無料	14:35-15:00	Zoom
15:00-15:15	実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成	North Star Metric 代表 本場次一氏	無料	15:00-15:15	Zoom
15:15-15:45	実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成	North Star Metric 代表 本場次一氏	無料	15:15-15:45	Zoom
15:45-16:00	実践ワーク 質疑応答		無料	15:45-16:00	Zoom
13:00-13:40	先進事業者のリアル事例紹介	株式会社 鈴木貴博 代表 本場一氏	無料	13:00-13:40	Zoom
13:40-13:50	先進事業者のリアル事例紹介	農事組合法人 高橋智和 代表 本場一氏	無料	13:40-13:50	Zoom
14:30-14:35	休憩		無料	14:30-14:35	Zoom
14:35-15:00	スマート農業の普及・育成の取組紹介	秋田県立大学 上田賢悦 教授	無料	14:35-15:00	Zoom
15:00-15:15	実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成	North Star Metric 代表 本場次一氏	無料	15:00-15:15	Zoom
15:15-15:45	実践ワーク スマート農業技術の導入計画作成	North Star Metric 代表 本場次一氏	無料	15:15-15:45	Zoom
15:45-16:00	実践ワーク 質疑応答		無料	15:45-16:00	Zoom

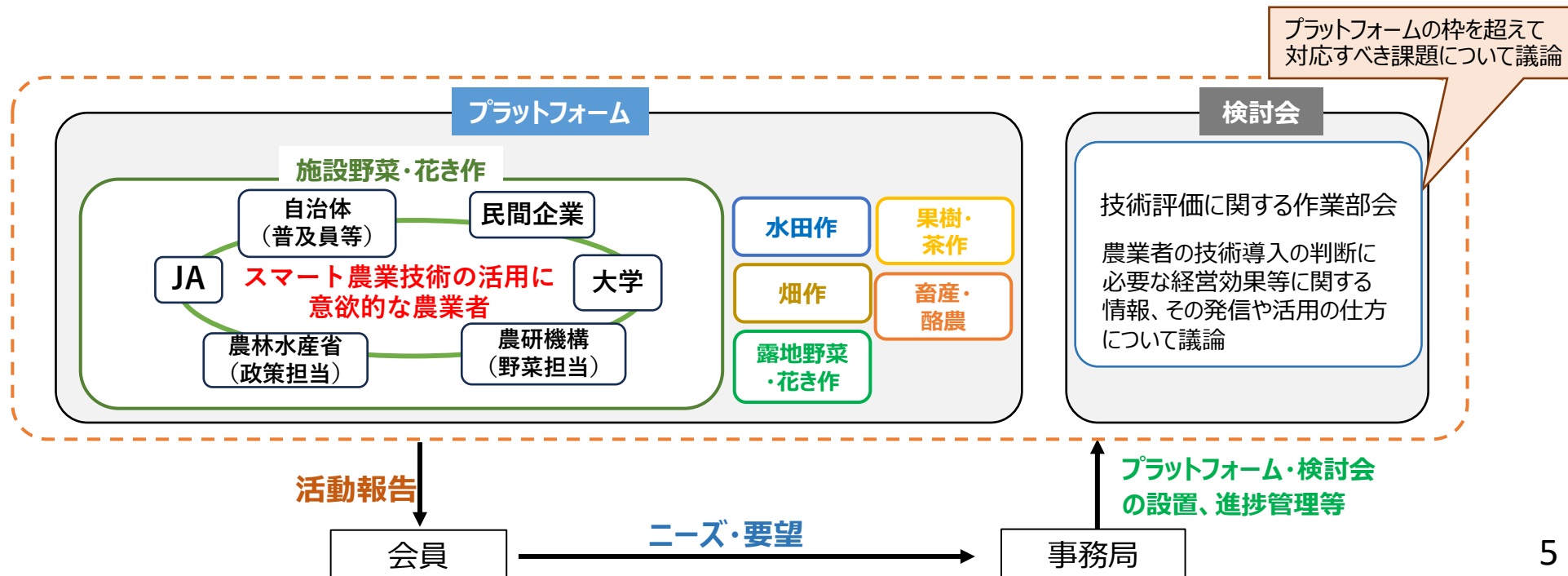
【経営計画】

## ④技術的な検討

- ① スマート農業技術の活用を促進する上で対応が必要な共通課題について、**関係者で議論する場**（プラットフォーム、検討会）を設置。
- ② **農業者が先頭に立って、技術開発や普及をリード**するなど、会員が主体的に課題解決に取り組み、**IPCSEA全体を活性化**。
- ③ **IPCSEA運営委員の進行**の下、各プラットフォームにおける**共通課題の具体化**に向けた議論を開始。

### プラットフォーム・検討会の目的

- 営農類型別・共通の課題を議論する場。活動を通じて、**農業者が先頭に立って技術開発や普及をリードする機会の創出につなげる等、農業者が主体的にIPCSEAに参画し、IPCSEAの各種取組を活性化**。
- 本会合の趣旨・目的に賛同する関係者を事務局が招集し実施。



# 【参考】会員限定ページの機能

- 会員限定ページでは、①会員プロフィール情報掲載、②気になる会員の検索・お問い合わせ、③マッチング度の高い会員のサジェスト、④事業提案募集の機能を備えており、全国各地のIPCSA会員に対する情報発信やマッチングが可能。

## 会員プロフィール情報掲載・検索によるマッチング

### 活用例①

果樹で使える機械・技術を探してみよう!

会員検索・会員一覧から「カタログ検索」をクリック

会員検索・会員一覧から「カタログ検索」をクリック

画面下の検索結果を確認。各企業等の「製品・サービス」をチェック

## 事業提案募集によるマッチング

### 活用例③

一緒にこんな事業やりませんか?

事業提案タブの「新規投稿」をクリック  
必要事項記載のうえ、「登録」をクリック

### 活用例②

スマート農業について講演ができる方を探したい!

会員検索・会員一覧から「詳細検索」をクリック

検索条件「〇〇から探す」から「実績等」→スマート農業関係の講師をチェックして「検索する」をクリック

画面下の検索結果を確認  
企業プロフィール下から「お問い合わせ」をクリック

### 活用例④

いい投稿がある!この事業提案に応募したいな

事業提案タブの「事業提案一覧」をクリック  
気になる提案をクリック

事業提案タブの詳細をチェック  
気になる事業提案があれば「応募する」をクリック